

<Bコース①仕事と介護の両立推進事業>

(社外用・都ホームページ掲載用)

|  |  |
|--|--|
| 企業名  | 株式会社リビングコンシェル  |
| 所在地  | 東京都荒川区西日暮里二丁目 25 番 1 号   |
| 業種   | K 不動産業   |
| 常用労働者数   | 29 名   |
| 事業内容   | 土地の売買及び仲介並びに販売代理、不動産の賃貸管理及び賃貸仲介  |
| ホームページ   | http://www.living-concier.co.jp  |
| 1 ニーズ調査  |  |
| ①実施日及び実施方法   | 平成 29 年 12 月 11 日 アンケートを全従業員へ配布  |
| ②対象者数、回収数、回収率  | 対象者 23 名、回収数 23 名、回収率 23 名 / 23 名 = 100%   |
| ③調査結果概要 (調査により明らかになった課題)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について<br/>介護を経験している者は 3 名、現在介護を実施している者はいない。</li> <li>・今後の従業員の介護見込みについて<br/>5 年以内に介護をする可能性がある者が 1 名いることが分かった。</li> <li>・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について<br/>自社の介護休業規程について内容を正確に把握しているものはいない現状であった。</li> <li>・仕事と介護の両立に関する不安について<br/>今後介護をする可能性があると回答した者は、将来的に、介護と仕事を両立することに対して不安な気持ちを抱いている。</li> <li>・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について<br/>介護が続いた場合、公的支援や自社の介護休業制度を利用しながら今まで通り働き続けたいと考える者が多い。</li> </ul> <p>以上から、自社介護休業制度の内容を正確に把握する、公的支援制度や地域包括支援センターについて知ることが最優先課題とわかった。</p> |
| 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況   |  |
| ①設置日・メンバー  | <p>(設置日) 平成 29 年 12 月 11 日</p> <p>(メンバー) 総計 3 名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都内勤務者：代表取締役、人事担当者、営業担当者 (計 3 名、うち正社員 2 名)</li> <li>・都外勤務者： (計 0 名、うち正社員 0 名)</li> </ul>  |
| ②運営の状況 (開催日、検討内容及び参加者数)  | <p>12 月 11 日 (月)：全従業員へアンケート配布</p> <p>12 月 11 日 (月)：ミーティング① (問題点の共有) 参加 3 名</p> <p>12 月 18 日 (月)：ミーティング② (対策案の検討) 参加 3 名</p> <p>12 月 25 日 (月)：ミーティング③ (目標及び取組の決定) 参加 3 名</p> <p>1 月 11 日 (木)：本社に介護相談窓口を設置</p>   |
| 3 策定した取組計画 (内容及び取組時期)  |  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年 3 月～ 介護休業規程や公的介護保険制度について社内研修開催 (変更があった場合は都度開催)</li> <li>・平成 30 年 3 月～ 管轄の地域包括支援センターの所在地・連絡先等を従業員と情報共有 (所在地・連絡先等に変更があった場合は都度情報共有)</li> <li>・平成 30 年 3 月～ 介護相談員との定期的な面談 (年 2 回程度)</li> </ul> |  |

